

令和元年度 椎葉村立松尾小学校 学校関係者評価書

(4段階評価)

4 期待以上

3 ほぼ期待どおり

2 やや期待を下回る

1 改善を要する

■ 学校経営ビジョン

全職員の総力によって、一人一人の児童の良さや可能性を伸ばしていくとともに本校の教育的課題の解決に取り組み、確かな力を備え、これからの時代を心豊かでたくましく生きぬく子どもの育成を目指して、全教育活動において目標達成に向けた、「松尾ならではの教育」を推進する。

評価項目	評価指標	学校の自己評価コメント	自己評定	学校関係者 評定平均	学校関係者評価コメント
確かな学力 の定着	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善 ○ 基礎・基本の定着 ○ 活用力の育成 	<p>○ 算数科を中心とした校内研究やへき地教育研究大会を通して、授業改善を行い、少人数であっても対話を通じた主体的な学習活動につなげることができた。また、全学年、基礎学力はおおむね定着してきている。次年度も、引き続き授業改善を行いながら、基礎・基本の定着と活用力の育成を目指していく。</p>	3	3	<p>へき地教育研究大会の開催をはじめ、授業研究会等を通して、職員が授業改善を行い、それが基礎学力の定着につながっているようである。また、本年度、全ての児童がたくさんの本を読んでいるが、読書活動の更なる充実を目指して、本年度取り組んだ親子読書等を次年度も継続していただきたい。</p>
豊かな心づくりと表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相手を思いやる心の育成 ○ 相手に届く表現力の育成 	<p>○ いじめや大きな問題行動の発生はなかった。次年度も、授業だけでなく、日常の児童観察やカウンセリング等を通して、相手を思いやる心の育成を目指していく。また、地域の方からよい評価を得ている挨拶を更によくするため、TPOに応じた挨拶の指導を行っていく。</p>	3	3	<p>本校児童は、普段から、地域の人が車に乗っていても、遠くに姿が見えても気持ちの良い挨拶を行っている。また、松尾小・松尾地区合同運動会や学習発表会などの行事で、発表したり演技したりする児童の姿を見ると、毎年、個々の表現力が向上してきており、感心している。</p>
たくましい 体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎体力の向上 ○ 健康・安全意識の向上 	<p>○ 5段階評価の体力テストで全児童ABCの評価を得ている。次年度は、個に応じた目標を設定し、体育科の授業や業間体育の内容を工夫して、更なる体力向上を目指す。また、本年度同様、健康がんばり週間や学校保健委員会の取組を充実させ、「早寝・早起き・朝ごはん」の推進を行っていく。</p>	3	3	<p>普段の体育科の授業だけでなく、活発な少年団活動や昼休みの外遊びなどの相乗効果で児童の体力を引き上げているようである。また、次年度も「早寝・早起き・朝ごはん」とともに、スマートフォンやタブレット等のメディアコントロールの指導も継続して行っていただきたい。</p>
特色ある教育実践と学校開放	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域人材・文化・環境の活用 ○ 開かれた学校づくり 	<p>○ 地域との合同運動会や敬老交流学習、平家子ども大いちょう太鼓の取組等を通して、地域の文化や地域の方々を知り、地域に感謝する心が育ってきている。次年度も、本年度同様、これら取組をさらに充実させるとともに、学校の取組や教育活動を積極的に発信していく。</p>	4	4	<p>松尾地区は、地域全体が子どもたちを温かく見守り、健全な子どもたちを育てようとしている。次年度も、松尾小・松尾地区合同運動会をはじめ、地域と一体となった様々な行事や平家子ども大いちょう太鼓の取組を通して、ふるさとを知り、ふるさとを愛する児童を育ててほしい。</p>